

確かな品質の クロルヘキシジン洗口液

コンクールF

内 容 量 100mL(約360~700回分)

医薬部外品

う蝕・歯周病・口臭予防

① 高い殺菌力

長時間の殺菌作用のある
グルコン酸クロルヘキシジン0.05%配合

② ピリピリしない / 刺激が少ない

ℓ-メントール配合でほのかな冷涼感

③ 濃縮タイプ

症状にあわせて濃さを調節

<主な配合成分>

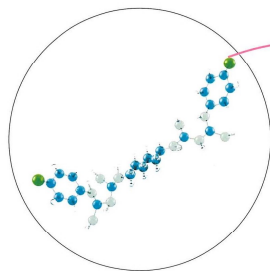
薬用成分 / グルコン酸クロルヘキシジン、グリチルリチン酸アンモニウム

矯 味 剤 / ℓ-メントール、緑茶抽出液

※コンクール Fはフッ素を配合しておりません。



殺菌成分グルコン酸クロルヘキシジン(CHG)について



クロルヘキシジン(CHG)

CHGは口腔細菌に直接作用するだけでなく、
歯や口腔粘膜に吸着し、徐々に放出しながら、
持続的な殺菌効果を及ぼします。



歯や粘膜に吸着する



徐々に放出する



2024
10.8 tue.
start

コンクールFサンプルセットキャンペーン



コンクールF(サンプル付き)セット
100mL×6個

セット内容	● コンクールF 現品	6個
	● 患者用 トライアル ミニサンプル	10個
	● コンクールF バンフレット	10部

ご注文はお取引の歯科商店様へお願いいたします。

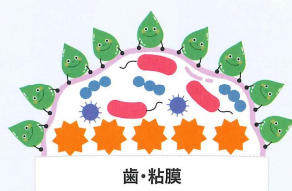
※キャンペーンセットがなくなり次第、終了とさせていただきます。

コンクールFに含まれる グルコン酸クロルヘキシジン(CHG)の作用機序について



殺菌成分の分類

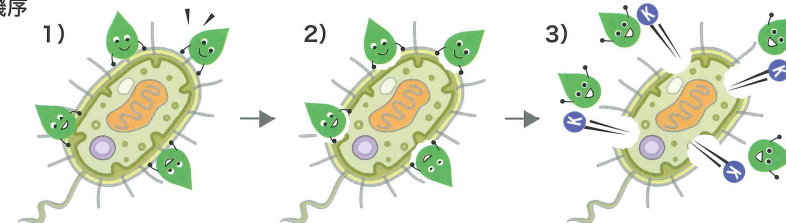
洗口液に使用される殺菌成分はイオン性の殺菌成分と非イオン性の殺菌成分があります。

殺菌成分	イオン性	非イオン性
	グルコン酸クロルヘキシジン セチルピリジニウム塩化物 ベンゼトニウム塩化物 ベンザルコニウム塩化物 ラウロイルサルコシナトリウム	チモール イソプロピルメチルフェノール トリクロサン ポビドンヨード
特徴	その1 細菌だけでなく歯面、粘膜、舌、ペリクルに吸着  歯・粘膜	その1 バイオフィーム内部まで浸透するが、30秒程度の洗口では奥まで届かない  歯・粘膜
	その2 表面にバリアを張って、細菌の付着を抑制しつつ、浮遊している細菌を殺菌  歯・粘膜 口腔内がきれいになったタイミングでの洗口に 適しているので、 ★ブラッシング後 ★プロケア後 の使用が効果的	その2 歯の表面への付着は弱い  歯・粘膜 歯が磨けない環境での使用に 適している成分なので、 ★外出時 ★災害時 の応急的な使用が効果的

グルコン酸クロルヘキシジンの静菌作用

コンクールFに含まれるグルコン酸クロルヘキシジン(以下CHG)は以下のステップを経て、
静菌的に作用(細菌が増えるのを抑制)します。

作用機序



- 1) CHGは、陰イオン性を示す細菌の表層に吸着し、細胞壁に傷をつける。
- 2) 内膜のリン脂質に結合し、細胞膜の透過性が亢進する。
- 3) カリウムイオンのような低分子成分の漏出を引き起こす(細菌の内容物が流れ出す)
膜結合酵素を阻害する(エネルギーの産出を阻害)

グルコン酸クロルヘキシジンの特徴

①長時間の吸着効果

CHGの最大の特徴は、細菌だけでなく、歯の表面、粘膜、舌など、口腔内全体に
吸着し、とどまることです。他の殺菌成分に比べ、特に口腔内に長くどまり、
長時間(7~12時間程度)静菌作用を得ることができます。
日本国内の洗口液で幅広く使われている殺菌成分CPC(セチルピリジニウム塩
化物)は3時間程度なので、CHGは口腔内保持時間が長いことがわかります。



②バイオフィームの形成抑制



CHGは静菌作用を発揮するだけでなく、細菌の付着
も抑制するのでバイオフィーム形成を阻害します。
またコンクールFは、歯周病菌由来のバイオフィーム
だけでなく、う蝕菌由来のバイオフィーム形成も阻
害することがわかっています。

殺菌と静菌のちがひ

静菌作用: 分裂増殖中の菌の発育速度を抑える作用
殺菌作用: 分裂増殖中の菌を殺す作用

殺菌性の薬剤は細菌を死滅させます。静菌性の薬剤は体内で細菌の増殖を遅延または阻止します。
これらの定義は絶対的なものではなく、静菌性の薬剤が一部の感受性菌種を死滅させる場合もあれば、殺菌性の
薬剤が一部の感受性菌種の増殖を阻止するにとどまる場合もあります。静菌作用とは感染菌に対して病原性をし
ずめる働きを示します。数回しずめているうちにやがて感染性が衰えることで、有効性を示します。

参照: MSDマニュアル(抗菌薬の概要)
治療薬マニュアル2004